

“戦争”はどのように描かれてきたか 「マンガと戦争展 6つの視点と3人の原画から+α」 米沢嘉博記念図書館で開催中

明治大学米沢嘉博記念図書館（東京都千代田区）は、企画展「マンガと戦争展 6つの視点と3人の原画から+α」を開催しています。6月5日（日）まで、入場無料。

今回の展示は、戦後70年の節目に昨年京都国際マンガミュージアムで開催された展示の巡回展。「原爆」

「特攻」「満州」「沖縄」「戦中派の声」「マンガの役割」の6つの視点から選んだ24の戦争マンガ作品をパネルと関連資料で紹介し、その背景を解説します。また、新しい視点と表現で「戦争マンガ」を描いている3人の作家（こうの史代氏、おざわゆき氏、今日マチ子氏）の原画を3期に分けて展示するコーナーを設置。このほか、当館オリジナル「+α」（プラスアルファ）企画として、西島大介氏の原画を4期目に追加展示するための視点を提示します。



新たな視点と表現で「戦争」を描く作家の原画を4期に分けて展示する

- ◆ 展示期間：2月11日(木・祝)～6月5日(日) 入場無料
開館時間：月・金 14:00～20:00、土・日・祝 12:00～18:00（※火～木は休館）
- ◆ 会場：明治大学 米沢嘉博記念図書館 1階展示室（千代田区猿楽町1-7-1）

◆ トークイベント

◇ 僕たちの好きな「戦争マンガ」

出演：吉村和真（京都精華大学マンガ学部教授）、宮本大人（明治大学国際日本学部准教授）

日時：3月18日（金）18:00～19:30

会場：明治大学 米沢嘉博記念図書館 2階閲覧室 ※要会員登録料（1日会員 300円～）

◇ 「はだしのゲン」をたのしむ（仮）

出演：おざわゆき（マンガ家）、こうの史代（マンガ家）

日時：4月16日（土）16:00～17:30 会場：明治大学駿河台キャンパス ※聴講無料

◇ 『ディエンビエンフー』：本当の戦争マンガの話しよう

出演：西島大介（マンガ家） 司会：宮本大人（明治大学国際日本学部准教授）

日時：5月21日（土）16:00～17:30

会場：明治大学 米沢嘉博記念図書館 2階閲覧室 ※要会員登録料（1日会員 300円～）

<一般の方の問い合わせ> 明治大学米沢嘉博記念図書館

Tel:03-3296-4554

<取材に関する問い合わせ> 明治大学 広報課・花城

Tel:03-3296-4330

E-mail:koho@mics.meiji.ac.jp